大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみII

令和3年度 第74号
令和4年3月15日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜みんなで作り上げる卒業式＞

在校生も立派な卒業式でした

おとといの卒業式、参加の在校生もとても立派な態度で参加しました。一つ一つの細かい動きの約束もきびきびできて、卒業式をいっそう厳かなものにしてくれました。とくに５年生は、自分たちがもうすぐ最高学年になるんだ、という自覚をもって、式への参加はもちろんのこと、会場づくりから後片付けまで責任感たっぷりに活躍してくれました。また、その５年生を支える４年生のがんばりも輝いていました。自ら仕事をみつけたり、先生方へ「ほかにやることはありませんか。」と次の作業を求めるなど、４月からの活躍が期待できる姿を見せてくれました。

ここで忘れてはならないのが、教室でリモート参加した１年生と２年生です。会場の上級生と同じように、椅子にきちんと座り、大型テレビ画面に集中していたそうです。全校児童が参観できる日がいつ来てもいいくらいの立派さでした。

卒業生からメッセージとキーホルダーをいただきました

先週木曜日、６年生から職員へ、メッセージカードと手作りキーホルダーのプレゼントがありました。なぜか私のメッセージカードや台紙には、ハートマーク♡がたくさん付いていました。キーホルダーは、右の写真です。どうして「たいやき」なのか、私にはさっぱり見当がつきませんが、さすが上手ですね。

体調を崩すお子さんが少しずつ出てきました

とくにお腹の調子が悪いお子さんが多いようです。中には、嘔吐するお子さんもいます。コロナ禍の中、冬休み明けからひたすら走ってきた疲れが、今になって表れているのかもしれません。どうか、栄養と休養で、年度末を迎えてほしいと思います。逆に、暖かくなってきたせいか、風邪引きさんは少なくなってきました

引き続き、感染症対策も進めてくださるようお願いします。

二重跳び、できるようなりた～い！

１，２年生のあこがれの技、二重跳び。すでにできるお子さんもいますが、高学年の兄さん姉さん方が縄をブーンブーン回し、ピョンピョンと跳ぶ様子がかっこよく目に映るのかもしれません。

二重跳びはイメージの獲得がけっこう大事。そのためには、エア二重跳びができること。休み時間には、「とびおくん」を使って懸命に練習するお子さんがいます。写真のお子さんは、最近できるようになりました。

＜厳かな卒業式＞

中学校の制服姿がりりしい、お坊ちゃま、お嬢ちゃまたち。
まだまだ子どもっぽさはあります(当然。１２歳ですから。)が、１０年後には上段に立つお父さんやお母さんのように、立派になるのですね。どうか、大仙市、秋田県を背負って立つ、いや日本、世界で活躍する人となれ、えがお学年の子どもたちよ！

＜大仙市子ども読書通帳多読賞＞

１年　草　薙　かなた　さん

２００冊

１年　佐々木　ひかり　さん

１００冊